

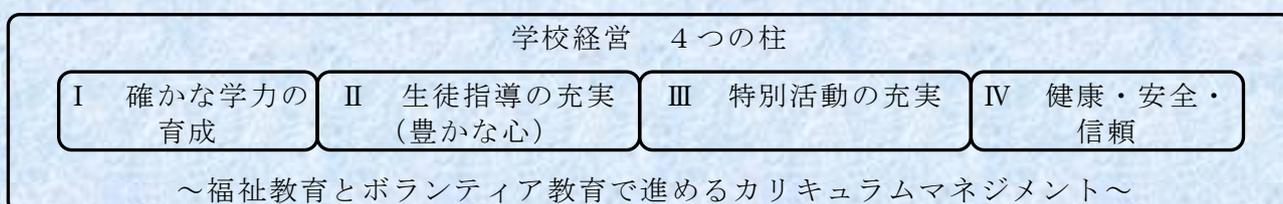
1 学校教育目標

- 進んで学び、自ら考える生徒
- 心豊かで、思いやりのある生徒
- 健康で、ねばり強い生徒

2 基本構想

群馬県教育委員会運営方針、第3期群馬県教育振興基本計画（2019～2023年度）、学校教育の指針並びに太田市教育行政方針に則り、人間尊重の精神に基づき、高い知性、豊かな情操と徳性、優れた創造力を備え、社会の変化に的確に対応できる能力を身につけた、心身ともにたくましく規律ある人間の育成を目指した安全で信頼のある学校経営を推進します。

信頼される学校		
生徒が学んで良かったと感じる学校	保護者が通わせて良かったと思える学校	職員が働く喜びを味わえる学校



学校の教育目標を全教育活動の中で常に取り上げ、「I 確かな学力の育成」「II 生徒指導の充実」「III 特別活動の充実」「IV 健康・安全・信頼」の4つを柱とし、生徒・保護者・地域から信頼される学校づくりを目指し、組織的・計画的・継続的に指導することを基本とします。そして学校教育目標の具現化のために、常に自己評価を行いながら、生徒の特性や発達段階を考慮し、教育課題、保護者・地域の実態、要望を把握すると共に教職員が一体となって創意工夫することにより、特色ある教育活動を行なうこととします

スローガン

『あいさつ 清掃 ボランティア』を進んで行う休泊中生徒

コミュニケーションの基本はあいさつから。そして、清掃は生活の基盤であり生徒指導の基本。ボランティアは自身の向上と他者の幸せのために、人と人との絆をより深め、仲間を思いやる心を養う。これら3つをスローガンに、自ら考え、正しく判断し行動できる生徒を育てます。また、自己の能力を最大限に発揮、活用、伸長できるように真剣に学習に取り組むとともに、挫折や困難を乗り越え、自分の夢や希望、目標を自分の手でつかみ取ることのできる生徒を育成します。

3 学校経営上のめざす学校・授業・教師像

- (1) めざす授業像（学んで良かった）
 - ・ 分かる授業
 - ・ 規律と活気あふれる授業
 - ・ 共に学び合い高め合う授業
 - ・ 学ぶ楽しさ成就感のある授業
 - ・ 確かな学力の定着を図る授業
- (2) めざす学校像（休泊中へ通わせて良かった）
 - ・ 安全で活気あふれる学校
 - ・ 学んだことが活かされる学校
 - ・ 生徒一人ひとりを大切にしている学校
 - ・ 保護者、地域から信頼される学校
- (3) めざす教師像（働いて良かった）
 - ・ 自らの課題を持ち自己研鑽に努める教師

- ・ 生徒を大切にし、真正面から取り組む教師
- ・ 師弟同行の精神を持ち実践力あふれる教師
- ・ 保護者、地域から信頼される教師

4 本年度の努力点

＜確かな学力育成のために＞

- (1) 学ぶ喜びを感じる学習指導の実践
 - ・ 基礎的・基本的事項の定着とそれを活用する力の育成
 - ・ 家庭学習の習慣化
- (2) 特別支援教育の充実
 - ・ 一人一人の生徒のニーズに応じた指導の工夫
 - ・ 全校体制による特別支援学級への支援
 - ・ 学年内、学校内での連携・協力・情報共有

＜生徒指導・教育相談充実のために＞

- (3) 生徒指導の充実 ～生徒指導は人格形成、学力向上の基盤～
 - ・ 基本的生活習慣の徹底
 - ・ 社会的責任や規範意識の育成
 - ・ 「いじめ」根絶に向けた日常指導の徹底
 - ・ 様々な問題を抱える生徒と保護者への支援
- (4) 豊かな人間性の育成と実践 ～心を磨く～
 - ・ 道徳及び道徳的実践力の充実
 - ・ 生徒理解と的確な賞賛
- (5) 道徳教育の充実
 - ・ 「特別の教科 道徳」（道徳科）の全体計画・年間指導計画に基づく量的・質的確保
 - ・ 「考え・議論する」道徳科の実践（発問構成、指導体制の工夫）
- (6) 人権教育の充実
 - ・ 教職員の人権感覚の高揚（授業、部活動、各種行事、生徒指導など）
 - ・ 生徒の人権感覚の高揚

＜不登校対策＞

- (7) 教育相談体制の充実 ～生徒や保護者に寄り添うきめ細かな指導～
 - ・ 学校全体で取り組む組織的な教育相談
 - ・ いじめ、虐待、自傷行為など、緊急的な問題の早期発見と早期対応
 - ・ 「SOSの出し方に関する教育」の推進
 - ・ 一人一人の生徒の状況を見極めた指導の工夫
 - ・ スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、適応指導教室との連携

＜特別活動充実のために＞

- (8) 学校行事、生徒会活動の充実
 - ・ 生徒参画、生徒の活躍場面をつくる学校行事、生徒会活動
- (9) 進路指導の充実・キャリア教育充実
 - ・ 生徒自身が切り拓くことのできる進路指導
 - ・ 保護者へのきめ細かな進路情報の提供
 - ・ 中・高連携による特別授業
- (10) 活気と規律ある部活動の充実
 - ・ 学校生活に生きる部活動
 - ・ 充実感、所属感を味わえる部活動
 - ・ 部活動方針の遵守

＜健康・安全・信頼のために＞

- (11) 安全・安心な学校
 - ・ 日常的な交通安全の呼びかけ（週末の確認）
 - ・ 集会等での呼びかけ（ツーストップ、ヘルメット、自転車は左側通行）

- ・ 食物アレルギー、保健安全上の配慮を要する生徒の把握と対応（行事实施時は再確認）
 - ・ 危険予測・危機回避能力を高め、自分の命は自分で守る意識の高揚
- (12) よりよい教育環境づくりの推進
- ・ 校内美化、整理整頓、環境意識の向上
 - ・ I S O活動の推進
- (13) 保護者や地域社会との連携強化 ～開かれた学校づくりの推進～
- ・ 学校評価の実践と活用
 - ・ 保護者、地域各界からの意見等の収集と活用
 - ・ P T A及び地域諸団体・関係機関との連携強化